

子育て王国めぐり



インタビュー
Interview

輝いている人

いろいろな国の状況を
みんなに知ってもらいたい

国際協力機構の国際協力
中学生・高校生エッセイコン
テストの高校部門で優秀
賞に選ばれたのが大森春歌
さん（総社南高2年）だ。
応募総数2万9636点
のなかから最優秀賞に次ぐ
優秀賞に輝いた。作品のタ
イトルは「描かれた美しい
未来へ」。大森さんの専攻は
美術だが夏季休暇の課題と
して課され、テーマは「世
界を知ろう考えよう」だっ
た。「留学や国際協力の経験
といった世界とのつながり
がない」と悩んだそうだ。
浮かんでは中学2年生
のときにコンクールで見た
77か国の子どもの絵。「自分
と世界との唯一のつながり
だった」と話す。なかには
貧しいとされる国の作品も
あり、「色彩感覚が日本と違
い鮮やか。インパクトがあ
り、心を打たれた」と当時
を振り返る。ニュースで見

るのは紛争や食べ物がな
い白黒の暗いイメージだが、
絵は力強い。調べたところ、
苦しい経験をしているから
こそ食欲に絵を描きたいと
願う子どもの現状を知った
ことなどが記されている。
エッセイは1週間構想を
練り、2日間で書き上げた。
「書くときは勢いで書きま
す。文章を書くのも絵を描
くもの好き。書いたものが
人に認められるとうれしい」と
笑顔で語る大森さん。担
当した吉川教諭も、「文章力
があり、感受性が豊か」と、
その才能に関心を寄せる。
将来の夢は目下模索中だ
が、「美術の力を生かして社
会に貢献したい」と可能性
を秘める彼女。副賞のベト
ナム研修で「現地の光を感
じ、糧にしたい」と目を輝
かせる。世界を見出し描く
大森さんの絵は、さらなる
成長を遂げるだろう。

大森 春歌さん（中央五丁目）

国際協力エッセイコンテスト2015で優秀賞に輝いた



特別支援教育推進センターが設置された総社北小学校

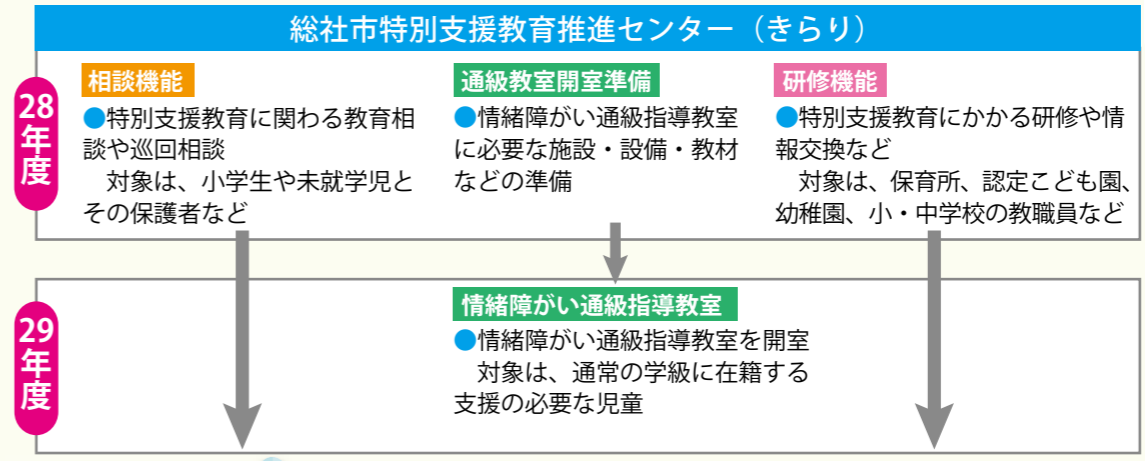
特別支援教育推進センター「きらり」を開設しました

総社市特別支援教育推進センター「きらり」では、通級による指導（通級指導教室、平成29年度開室予定）や特別支援教育に関わる相談を行います。

通級による指導とは、普段は小学校の通常の学級に在籍し、ほとんどの授業をその学級で受けながら、一部特別の指導を通級指導教室で受けるというものです。子どもの教育的ニーズに応じて学習内容を考えたり、時間数を設定したりします。個別の指導や小グループの指導を通じて、障がいによる生活や学習上の困難さの改善・克服を目的とします。

「きらり」では、小学生や未就学児とその保護者などからの就学や特別支援教育に関わる相談などに対応します。

問い合わせ 学校教育課 ☎8358



学校給食 おすすめレシピ



かつおのかりんとからめ

- 材料（4人分）
- かつお角切り…200g
 - 片栗粉…適量
 - 揚げ油…適量
 - 調味料A…しょうがおろし=1かけ分 酒=小さじ1
 - 調味料B…砂糖=大さじ1 しょうゆ=大さじ1/2 mirin=小さじ1 水=大さじ1/2

- 作り方
- ①かつお角切りは、調味料Aで下味をつける。
 - ②①に片栗粉をつけて、180℃に熱した油で揚げる。
 - ③鍋に調味料Bを入れて、加熱する。
 - ④②を③でからめる。

その他の献立 ピースごはん、牛乳、キャベツの昆布和え
新じゃがのみそ汁